

この石の坂急なるはよし

令和4年

9月24日（土）  
～  
11月15日（火）

休館日  
10月19日（水）

第一歌集『急坂』一九六五年

角川書店刊

第二歌集『崖樹』一九九五年 角川書店刊

歌集  
崖樹  
白木英尾

急坂

白木英尾

中山義秀

わが生の一日一日を運びある  
この石の板敷なるはよし

詩歌は誰でも手にすることのできる珠だ。しかし、  
珠をつくることはたやすいことではない。この一首  
はさうした珠づくりの人の心意気、意欲してある  
かのやうである。そのやうにして象らぬれぬ歌人の  
珠玉は、いよいよ深みをはへて、蒼海の下に煌め  
く白玉のごときものとなろう。

火火とあらゐる言をいひしニク  
八月ついのちくといふも、

前田夕暮書

義秀が『急坂』刊行に寄せて執筆したもの。

中山義秀原稿

Tel : 0246-65-6166 Fax : 0246-65-6167 E-mail : [bunreki@iwaki-ec.or.jp](mailto:bunreki@iwaki-ec.or.jp)